

聖霊降臨第 17 主日礼拝説教要旨(9 月 28 日)

『悪魔に立ち向かう』 ペトロの手紙一 5:6-11 早川 真牧師

ここに、私たちが悪魔に対して取るべき姿勢が示されています。それは悪魔に対して立ち向かうという事です。イエス・キリストの十字架と復活によって悪魔はすでに敗北しています。そしてクリスチャンはすでに神にあって勝利が約束された道の上にあります。悪魔の吠えたける声の中で最も強力なものである死にクリスチャンはすでに勝利しています。

ペトロが迫害の中にある教会の信徒にこの手紙を書き送った時、そこには死への恐れが絶えずあったことでしょう。ペトロ自身も、かつて死への恐れから三度イエスを知らないと言ってしまいました。その時ペトロは激しく泣きました。しかしその後、聖霊が降りペトロは死を恐れない者へと変えられました。ペトロはギリシア語で「岩」という意味の名前です。かつて死への恐れから揺れ動き信仰に踏みとどまることができなかったペトロが、今は教会の牧者として岩のように揺らぐことなくイエスから任された人々を強め、力づけている。それはあらゆる恵みの源である神が、しばらくの間苦しんだペトロを完全なものとし、強め、力づけてくださったからです。そしてそれは私たちが起こることだと今朝の箇所は約束しています。

私たちがまた今は恐れや不安によって揺れ動くものであるかもしれません。しかし私たちの歩んでいる道は勝利の道です。そこには敵もいますが、同時に良い羊飼いであるイエスの霊が共にいて私たちの歩みを導いてくださっています。私たちはペトロと共に「力が世々限りなく神にありますように、アーメン。」との告白をご一緒に告白し、神の力によって悪魔に立ち向かう者へと導かれてまいりたいと思います。